

平成 26 年度 見附市学校保健部 活動報告

部長 山屋 美香

1 研究主題

「児童・生徒の健康管理能力を育成するための養護教諭の支援」

2 研究の概要

研究主題に基づき、児童・生徒の健康管理能力を育成するために、中学校区単位あるいは各学校において、効果的な養護教諭の支援のあり方を探った。

キーワード「小・中学校の連携、生活習慣、保健指導の実践」

3 研究の実際

(1) 講演 「見附市小児生活習慣病予防健診 15 年間の歩み」

講師 埼玉医科大学病院 教授 菊地 透 様



4 成果と課題

見附市で取り組んでいる小児生活習慣病予防健診について、保健師・教員などの様々な職種の者が講演会に参加した。

モデル校 2 校から始まった当初の活動や、現在、見附市全小・中学校を対象に実施している健診について改めて問い直す機会となった。講師の先生を中心に小児生活習慣病の診断基準が設けられており、肥満度が極端に低い児童・生徒に対して、病気の予防の意識づけを行うのが難しい実態などについて話し合われた。

これからも見附市の児童・生徒の健康についてご指導いただけるので、事後指導のあり方を検討していきたい。また、目に見えた効果ははっきりしない生活習慣の改善について、どこを目標として取り組んでいくのか、連携していくところはどんなところなのかを確認していきたい。

今後は、講演で確認したことを基に、会員同士で保健指導や保健学習などの実践を通して研修し合い、まとめを行う予定である。